

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-96	高等学校	国語	国語総合	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104 数研	国総 351	新編 国語総合		

1. 編修の趣旨及び留意点

- (1) 学習指導要領における目標が達成されるよう、学習指導要領の内容やその取り扱いに示された事項に準じて編修した。
- (2) 指導の実用を考慮して、「読むこと」の学習は「現代文編」「古文編」「漢文編」の三編で構成した。
- (3) 「話すこと・聞くこと」「書くこと」の学習は、「読むこと」の学習と関連づけながら学習できるよう配慮しつつ、「表現編」としてまとめたページも設けて、指導の際などに参照しやすいよう工夫した。
- (4) 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」についても、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習を通して学べるように配慮した。

2. 編修の基本方針

幅広い内容の教材を用意し、各教材の豊富な設問によって適切な学習ができるよう配慮して、教育基本法第2条各号の目標を達成する。

3. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
【現代文編】		10頁～230頁
随想（一）～（三）	ありふれた日常の風景から、柔軟な発想で真理を求める態度の重要性が理解できるようにした（第1号）。 自身と社会とのつながりを認識し、勤労を重んずる態度が養えるように配慮した（第2号）。 四季の移り変わりや自然破壊について認識し、自然や生命を大切にする態度が養えるように配慮した（第4号）。	100頁～107頁 10頁～14頁 15頁～20頁 84頁～91頁
小説（一）～（五）	登場人物の心の動きや人物像を読み取ることから、真理を求めて豊かな情操と道徳心を育てるように配慮した（第1号）。 描かれている出来事を通して、自己の成長とその価値について認識して自主・自立の精神を養えるように配慮した（第2号）。 描かれている出来事に対する登場人物たちの捉え方を通して、自他への敬愛を重んじる精神を育てるように配慮した（第3号）。 戦争の悲惨さを理解し、平和への課題について思考を深められるようにした。（第5号）	22頁～46頁 64頁～79頁 144頁～153頁 22頁～35頁 158頁～173頁 108頁～135頁 194頁～208頁
評論（一）～（三）	柔軟な発想や深い見識に基づいて真理を求めることの重要性が理解できるようにした（第1号）。 多角的に物事をとらえたり、身近な物事にも疑問を持ったりすることを通して、幅広い知識と教養を身につけることの重要性を認識できるように配	48頁～51頁 92頁～97頁 174頁～181頁

	慮した（第1号）。 現代社会の諸相を理解し、個人の創造性や自主の精神を養い、豊かな生活を送る力が身につくように配慮した（第2号）。 日本語の特徴や自国と他国の文化比較を通して、自国の文化の特徴について理解を深めて国際社会の平和と発展のために必要なことについて考察できるように配慮した（第5号）。	184頁～193頁 52頁～58頁 92頁～97頁
詩	詩の鑑賞を通して、勤労や環境や社会の豊かさがもたらすものについて理解できるように配慮した（第2号・第3号・第4号）。	60頁～63頁
短歌と俳句	個人の創造性や自主の精神を養い、豊かな生活を送る力が身につくように配慮した（第2号）。 自国の文化の特徴について考察できるように配慮した（第5号）。	136頁～143頁
ズームアップ	教材の読解にとどまらず、教材に関連したテーマや読解の仕方について理解を深めたり、読書活動につなげたりできるように工夫し、幅広い知識と教養を身に付けられるようにした（第1号）。	21頁・47頁・59頁 他
表現編	自分の心を伝えたり、他者と共感し合ったりすることの大切さを、活動を通じて理解できるようにした（第1号）。 他者に伝えたいことの要点や調査結果をまとめる活動を通して、知識と教養を身に付けて、真理を求める態度が養えるよう配慮した（第1号）。 相手や目的に応じた文章を書く能力を身に付けたり、グループ活動によって個々の責任をはたす大切さを学んだりすることで、主体性と他者を尊重する態度を身につけ、社会の形成に参画してその発展に寄与できる力を養えるように配慮した（第3号）。	210頁～215頁 224頁～227頁 212頁～215頁 220頁～223頁 212頁～230頁
【古文編】	我が国の優れた古典作品に触れることで、伝統文化のすばらしさや郷土を愛する心を理解できるようにした。（第5号）	232頁～296頁
【漢文編】	我が国が古来より享受してきた中国古典作品に触れることで、他国と国際社会で協調していく大切さを理解できるようにした。（第5号）	298頁～336頁

4. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. 各編共通

- (1) 本文に登場することばのうち、専門的なものや背景の解説が必要なものなどには、教材本文下段に「脚注」を設けた。また、教材を理解する手助けとなる小問「脚注問」を本文下段に設け、読解のナビゲートとなるように配慮した。
- (2) 教材本文下段左では、語彙を豊かにしたり訓読の決まりを理解したりするため、教材本文中の常用漢字、熟語や慣用句、重要語、漢文句法などをまとめた。
- (3) 各教材末には、「確認」「学習」「発展」「ことばと表現」の各設問を設け、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の指導事項や「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する言語活動を具体的に提示した。
- (4) 教材の理解にとどまらず、教材周辺の知識を解説した「解説」や、教材に関連したテーマの理解を深めたり、読書活動につなげたりできる「ズームアップ」コーナーを設けた。

2. 現代文編

- (1) 評論文は様々な題材テーマを揃え、論旨の明確な題材を中心に構成した。一方、小説は近代作品と現代作品をバランスよく収録し、内容面では、生徒が自身に引き寄せて考えられるように配慮した。
- (2) 表現に関連する学習は、具体的で実用的になるよう配慮した。また適宜、読解題材の内容と関連をもたせて、相互に効果的な学習ができるようにした。

3. 古文編

- (1) 古文に親しみが持てるような内容の題材を中心に、短めの題材を収録した。
- (2) 古典文法学習に適した題材を選定し、体系的な文法学習のために題材配列にも配慮し

た。また、「古文チェックポイント」を設け、文法解説を施した。

(3) 図版資料を多めに収録し、題材をより深く理解できるように配慮した。

4. 漢文編

(1) 入門単元に「漢文チェックポイント」を設け、訓読の基本を確認しながら教材を学習できるように配慮した。

(2) 図版資料を多めに収録し、題材をより深く理解できるように配慮した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-96	高等学校	国語	国語総合	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
104 数研	国総 351	新編 国語総合		

1. 編修上特に意を用いた点や特色
<p>【現代文題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまなテーマを扱うことで広い視野を獲得し、思考を深めつつ学習ができるよう題材選定や配列に工夫を凝らした。 ・ 随想・評論題材の長さは、1000字台～3000字台のものを中心にし、授業で扱いやすくなるよう配慮した。 ・ 身近なテーマによる、生徒の興味関心・知的好奇心を惹く題材を多めに掲載して、高校国語の入門として適切な内容にした。 <p>【古文題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 導入題材に傍訳をつけて高校国語の入門として適切な内容にした。 ・ 意味が取りやすく、おもしろみのある題材を中心に構成し、円滑に古文学習を進められるように配慮した。 ・ 語彙力を養成できるよう、重要古文単語をまとめて、予習復習の一助とした。 <p>【漢文題材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「入門」単元にページを割り、題材には必要に応じて現代語訳・書き下し文を付記することにより、高校国語の入門として適切な内容にした。 ・ 意味が取りやすく、おもしろみのある題材を中心に構成し、円滑に漢文学習を進められるように配慮した。 ・ 地図資料を多用して、題材に関連した中国の地名等についてすぐに確認できるように配慮した。 ・ 漢文重要語と句法をまとめ、読解に必要な知識が予習・復習しやすいように配慮した。

2. 対照表								
図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数	
単元	教材	A話すこと・聞くこと	B書くこと	C読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			「内容の取り扱い」に関して特に取り上げた項目
現代文編								
随想 (一)	世界は一つのクラスルーム	(1)ア	(1)ウ	(1)イ、エ	イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ(カ)(キ)	10頁～ 14頁	2
	立ってくる春 ズームアップ-現代文入門	(1)イ		(1)ア、 イ、ウ、エ	イ(ア)、ウ (ア)	(6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)	15頁～ 21頁	2
小説 (一)	とんかつ			(1)イ、 ウ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (ウ)(カ)(キ)	22頁～ 35頁	3
	指 ズームアップ-小説の読み方			(1)イ、 ウ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (イ)(ウ)(カ)(キ)	36頁～ 47頁	3
評論 (一)	ものづくり	(1)ア		(1)イ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (カ)(キ)(ク)	48頁～ 51頁	2
	語感トレーニング ズームアップ-評論の読み方			(1)イ、エ	ア(ア)、イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ (ア)(イ)(ウ)(ク)	52頁～ 59頁	2

詩	六月		(1)ウ、(2)ア	(1)ア、エ	イ(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)(キ)	60頁～ 61頁	2
	サーカス	(1)ア		(1)ア、 ウ、エ	イ(ア)(イ)	(6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)(キ)	62頁～ 63頁	2
小説 (二)	羅生門 ズームアップ-芥 川龍之介	(1)ア	(1)エ	(1)ア、 ウ、エ、オ	イ(ア)(イ)	(4)ウ (6)ウ (ア)(ウ)(カ)(キ)(ク)	64頁～ 83頁	3
随想 (二)	滅びるものは滅 びるままに		(1)イ	(1)イ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (ウ)(カ)(キ)	84頁～ 91頁	3
評論 (二)	水の東西 ズームアップ- 「対比」に注意		(1)ウ	(1)ア、 イ、エ	イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ (ア)(キ)(ク)(ケ)	92頁～ 99頁	3
随想 (三)	「差」という情 報		(1)イ	(1)イ、エ	イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ (イ)(ウ)(エ)(カ) (キ)	100頁 ～107 頁	3
小説 (三)	ナイン			(1)イ、 ウ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (ウ)(カ)(キ)	108頁 ～122 頁	3
	カレーうどん	(1)イ		(1)イ、 ウ、エ、 (2)エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (イ)(ウ)(カ)(キ)	123頁 ～135 頁	3
短歌と 俳句	短歌	(1)ア	(1)イ、エ (2)ア	(1)ア、 ウ、エ	イ(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)(キ) (ク)	136頁 ～139 頁	2
	俳句	(1)ア	(1)イ、エ (2)ア	(1)ア、ウ	イ(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)(キ) (ク)	140頁 ～143 頁	2
小説 (四)	清兵衛と瓢箪 ズームアップ-志 賀直哉	(1)ア		(1)イ、 ウ、エ、オ	イ(イ)、ウ (ア)	(4)ウ (6)ウ (ア)(ウ)(カ)(キ)	144頁 ～157 頁	3
	旅する本	(1)ア		(1)ウ	イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ (ウ)(カ)(キ)	158頁 ～173 頁	3
評論 (三)	コインは円形か ズームアップ-指 示語と接続語	(1)ア、イ		(1)イ、エ	イ (ア)(イ)、 ウ(ア)	(6)ウ (ア)(イ)(ウ)(エ)(カ) (キ)	174頁 ～183 頁	2
	「わらしべ長 者」の経済学	(1)ア、イ	(1)イ	(1)イ、エ	イ(イ)、ウ (ア)	(6)ウ (エ)(カ)(キ)	184頁 ～193 頁	2
小説 (五)	沖縄の手記から ズームアップ-戦 争文学	(1)ア	(1)ア	(1)ウ	イ(ア)、ウ (ア)	(6)ウ (ア)(イ)(ウ)(カ)(キ) (ク)	194頁 ～209 頁	3
表現編								
表現1	スピーチ	(1)ア、 イ、エ (2)ア、イ	(1)ア、 イ、ウ		イ(ア)(イ)	(2)イ	210頁 ～211 頁	5
表現2	ブックトーク	(1)ア、 イ、ウ、エ (2)ア、イ	(1)ア、 イ、ウ (2)イ	(1)イ、オ (2)イ、エ		(2)イ	212頁 ～215 頁	5
表現3	手紙		(1)ア、 ウ、エ (2)ウ	(1)エ (2)ウ	イ(ア)(イ)		216頁 ～219 頁	5
表現4	意見文		(1)ア、 イ、ウ、エ (2)イ	(1)イ、オ (2)イ	イ(ア)(イ)		220頁 ～223 頁	5
表現5	ディベート	(1)ア、 イ、ウ、エ (2)ウ		(1)オ (2)ウ	イ(イ)		224頁 ～227 頁	5

表現付録	原稿用紙の使い方		(1)ア、ウ (2)ウ				228頁 ～230 頁	2
古文編								
入門	古文に親しもう 古文チェックポ イント1			(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)イ〈現代語 訳〉、ウ	232頁 ～241 頁	3
	宇治拾遺物語 児のそら寝 古文チェックポ イント2	(1)イ		(1)ア、ウ (2)ア	ア(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)イ〈現代語 訳〉、ウ (ア)(カ)	242頁 ～245 頁	3
	宇治拾遺物語 検非違使忠明 古文チェックポ イント3	(1)イ		(1)ア、ウ	ア (ア)(イ)、 イ(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ(ア)(カ)	246頁 ～249 頁	2
随筆	徒然草 高名の 木登り			(1)ア、ウ、エ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	250頁 ～251 頁	2
	徒然草 神無月 のころ ズームアップ-月 齢と月の異名			(1)ア、ウ、エ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	252頁 ～253 頁	2
	徒然草 奥山に 猫またといふもの ありて			(1)ア、ウ、エ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	256頁 ～257 頁	2
	徒然草 丹波に 出雲といふ所あり 古文チェックポ イント4	(1)イ		(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	258頁 ～263 頁	2
歌物語	伊勢物語 芥川			(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	264頁 ～265 頁	2
	伊勢物語 筒井 筒 古文チェックポ イント5 ズームアップ-源 氏物語	(1)イ		(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	266頁 ～273 頁	2
和歌	万葉集 古今和歌集 新古今和歌集 ズームアップ-小 倉百人一首	(1)イ (2)ア		(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ(ア)(カ)	274頁 ～285 頁	4
軍記物語	平家物語 木曾 の最期 ズームアップ-平 家物語	(1)ア		(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(4)イ〈音読〉 (6)ウ(ア)(カ)	286頁 ～293 頁	3
俳諧紀行	おくのほそ道			(1)ア、ウ	ア(ア)(イ)	(6)ウ(ア)(カ)	294頁 ～296 頁	3
漢文編								
入門	漢文の海へ 訓読のきまり 格言 漢文チェックポ イント			(1)ア	ア (ア)(イ)、 イ(ア)	(6)イ〈書き下 し文〉	298頁 ～305 頁	3
故事	助長			(1)ア、ウ	ア (ア)(イ)、 イ(ア)	(6)イ〈現代語 訳・書き下し 文〉、ウ(ア)(カ)	306頁 ～307 頁	2
	漁夫の利			(1)ア、ウ	ア (ア)(イ)、 イ(ア)	(6)イ〈書き下 し文〉、ウ (ア)(カ)	308頁 ～309 頁	2
	虎の威を借る狐			(1)ア、ウ	ア (ア)(イ)、 イ(ア)	(6)ウ(ア)(カ)	310頁 ～311 頁	2

	管鮑の交わり			(1)ア、ウ ア (ア) (イ) 、 イ (ア)	(6)ウ (ア) (ウ)	312頁 ～313 頁	2
唐詩	絶句と律詩			(1)ア、ウ ア (ア) (イ) 、 イ (ア)	(6)ウ (ア) (ウ)	314頁 ～321 頁	4
思想	論語			(1)ア、ウ ア (ア) (イ) 、 イ (ア)	(4)イ 〈音読〉 (6)ウ (ア) (ウ)	322頁 ～325 頁	3
	乱世の姦雄			(1)ア、ウ ア (ア) (イ)	(6)ウ (ア) (ウ)	326頁 ～327 頁	3
	水魚の交わり			(1)ア、ウ ア (ア) (イ) 、 イ (ア)	(6)ウ (ア) (ウ)	328頁 ～329 頁	3
史伝	赤壁の戦い ズームアップ-三 国志の世界			(1)ア、ウ ア (ア) (イ)	(6)ウ (ア) (ウ)	330頁 ～333 頁	3
	【読み継がれる 古典】桃園の誓 い			(1)ア、ウ ア (ア) 、イ (ア)	(6)イ 〈近代以 降の文章〉 、 ウ (ア) (イ) (ウ) (ウ)	334頁 ～336 頁	3
						計	140